

守りたい! 消えゆく 生きものたち 2026

しまねレッドデータブックの生きもの 水辺編

その生きものは、**未来**の島根にもいますか。



ニホンウナギ



ニホンイシガメ



ベンケイガニ



ヒラテテナガエビ



シラウオ



ワカサギ



マメコブシガニ



ニホンスッポン



ハマガニ

開催期間 2026年 7月15日(水)▶8月31日(月) 会期中は休まず開館

協力 島根県環境生活部自然環境課 島根県立三瓶自然館サヒメル



島根県立
宍道湖
自然館

Gobius
Gobiuse Museum

〒691-0076 出雲市園町1659-5 TEL/0853-63-7100

開館時間/9:30~17:00 (最終入館16:30)

入館料/大人550円、小中高生200円 幼児無料

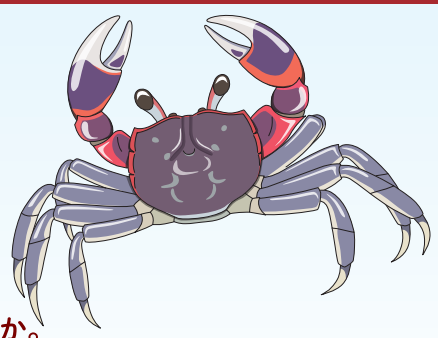
■動物取扱業の表記 名称:公益財団法人ホシザキグリーン財団/事業所の名称:島根県立宍道湖自然館/動物取扱業の種別:展示登録番号:第073102040号

登録年月日:2007年5月17日/有効期限の末日:2027年5月16日/動物取扱責任者:中野浩史 ■指定管理者:公益財団法人ホシザキグリーン財団

最新情報は
gobius.jp



いつか、しまねの「あたり前」が、本の中でしか見られなくなる前に。
しまねの自然環境と生きものたちの「いま」を記録した
『しまねレッドデータブック』が、12年ぶりにアップデートされました。
今回の特別展では私たちの身近な水辺の変化と、
少しずつ姿を消しつつある生きものたちの現状をご紹介します。
「守りたい」——その想いを未来につなげるために、まずは知ることから始めてみませんか。



特別展でわかる!
しまね
レッドデータブック
あれこれ

レッドデータ
ブックって
なに?
赤いほん……?

新しくなったしまね
レッドデータブックの
ポイントは?
スマホで見られる、
デジタルブックになったよ!

水辺の
生きものの
変化
絶滅が心配される
いきものが
増えてしまった…

いろいろな理由が
ありそう…
なぜ
生きものたちが
減っているの?

特別展
会場

大きなハサミがトレードマークの「ハマガニ」や、平たくて立派なウデを持つ「ヒラテテナガエビ」などの甲殻類をはじめ、貴重な貝類や水生植物などを、いまだけの【期間限定】で展示します!

ハマガニ

ベンケイガニ

マメコブシガニ

ヒラテテナガエビ

イシガイ

常設展示

常設水槽ではおなじみのニホンウナギやワカサギ、オオサンショウウオ…
見なれていたはずの生きものが減っている……。ゴビウスの生きものたちが教えてくれる、島根の水辺のいま

モツゴ

ヤリタナゴ

イズモサンショウウオ

ニホンヒキガエル

特別展にきて
手に入れよう
数に限りがあります

A5サイズ
(展開A3)
しまねレッドデータブック2026
選定種リーフレット
新規掲載種やカテゴリーの変化がわかる!

しまね
レッドデータブック 2026
切って折るだけで完成!
二次元コードでレッドデータブックにリンク!

「レッドデータブック 2026」は
デジタルブック!
会場や豆本に掲載の
2次元コードからも
アクセスできるよ!

守りたい! 消えゆく生きものたち 2026
しまねレッドデータブックの生きもの水辺編は、
おとなり宍道湖グリーンパークでも同時開催!

ゴビウス特別展とグリーンパーク企画展をめぐって、未来へつなごう!

守りたい! 水辺の生きもの
スタンプラリー

昆虫類
植物
鳥類

ゴビウス・グリーンパークどちらからスタートしてもOK!
スタンプはゴビウスとグリーンパークで各1個。
2個あつまったら『生きものシール』をプレゼントするよ。
会期中、なんどでもOK! 全10種コンプリートしよう!

スタンプ2個で
生きものシール
プレゼント

どんな
生きものかな
お楽しみに!

全10種類!
オリジナル

くらいところで
ほんのり
ひかるよ!

10種類をランダムで配布
ひとり1日1枚・なくなり次第終了